

# きゅうがめら! TOKKO PRIDE! TOKKO BRAND!

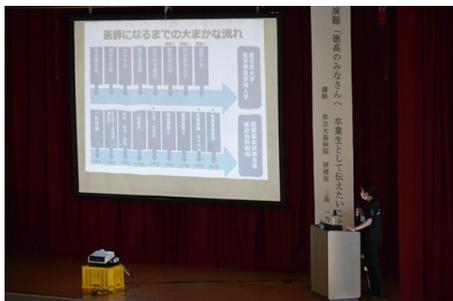
## 徳之島高校通信

令和4年度  
11月号  
194号

～徳之島高校から「きゅうがめら! (こんにちは)」～  
青い海・緑豊かな大地・赤く輝く太陽の下、イキイキと輝く徳高生の姿をPICKUPしました。

### おかえりなさい 三島先輩!

11月11日(金)に、本校の卒業生の三島一乃さんに講演会をしていただきました。彼女は、現在県立大島病院にて研修医として勤務されていますが、後輩達のために、多忙な中時間を作っていただきました。



講演会では、ご自身の体験談を踏まえながら、「仕事のやりがいのこと」、「島の出身でもやりたいことや目指したいことを頑張れること」、「視野を広げるコツと夢を叶える方法」や「医学部進学を目指す場合の様々な方法」について、分かりやすくお話していただきました。また、天城町の与名間分校でのお話や、徳高での高校生活の思い出のお話はすべて、現在も島で暮らす生徒たちにとって身近



でとても共感できるものとなりました。

そして、夢や目標を叶えるために大切なことは、まずノートに書き出してみること。ペンとノートがあれば、すぐにでも1歩を踏み出せることを教えてくださいました。自身の夢を叶えるまでには辛いこともあったそうですが、ご両親の支えと励ましもあり、ぶれずに頑張ることができたとのことでした。

逆境もバネにしながら頑張ってきた努力がとても伝わり、「島育ちだからこそ頑張れる!」と生徒たちの背中をグッと押し上げていただきました。三島先輩ありがとうございました!



### 徳高空手道部さらなる快挙!

11月18日(金)から行われていました、第42回全九州高等学校空手道新人大会 兼 第42回全国高等学校空手道選抜大会予選会に出場しました。女子団体組手では、南ブロック選抜出場決定トーナメントで優勝を果たし、「型」に続き、「組手」での全国大会の出場を4年ぶりに決めました。また、「型」「組手」両競技で全国大会に出場するのは5年ぶりです。

35年連続で全国大会へ出場を決めた空手部は、3月に控える全国大会に向けて頑張っています。



### 教科の紹介 ○商業科編○



皆さんは渋沢栄一をご存じでしょうか。新一万円札の肖像となるこの人物は、現在の埼玉県で生まれ、江戸の末期から昭和初期を生き、日本の近代資本主義の基礎を築いた人物です。

明治維新後、第一国立銀行(現みずほ銀行)や東京商法会議所(現東京商工会議所)をはじめとした約500社にも上る会社の設立にかかわり、また、養育院や慈恵会等の福祉・医療事業や、商法講習所(現一橋大学)といった教育機関の設立など社会貢献にも尽力しました。著書「論語と算盤」では、「道徳と経営を一致させることの重要性を説き、良い利益の追求をしなければならない」と、現在のSDGsにも通ずる考えを著しています。

徳之島高校総合学科の情報ビジネス系列では、商業科目を中心に学習し、ビジネスに関する知識や技能を習得し、資格取得を目指します。また、徳之島町IT人材育成プロジェクトを受講し、Webマーケティングを実践的に学んでいます。



### 校長雑談 ～徳高プライド～ Vol.7 控えめだけど芯の強い人

精神科医 奥田 弘美さんの意見 (PHPNo.8 6 5 令和2年6月号より抜粋) です。

(中略) まず、「控えめでない人」というのは「自己主張や自己PRが過剰な人」で、「芯が強い人」というのは「ストレスに弱く、他者に依存的で振り回される人」などと言い換えることができるのではないのでしょうか。そのタイプの典型モデルというのは、SNSに過度にはまり込んでいる人間です。(中略)

「控えめだけど芯の強い人」は、「人は人、自分は自分」と割り切って、他人の評価や価値観に左右されない、自分を軸に据えた生き方を心がけていると思います。そもそも他人の評価や承認というのは非常に移ろいやすいもの。他人の意見も往々にして無責任なことが多いものです。そんな不安定で頼りない他者に軸をおいていたら、ことあるごとに他人に報告して承認を得ないと不安になってしまいます。また、何か行動したり決断したりするときも、自身の考えで主体的に動くことが難しくなり、どんどん依存的かつ日和見的になっていきます。

では、「控えめだけど芯の強い人」になるには、即ち他者に依存しすぎず、自分軸の考えや価値観を常に持てるようになるには、どうしたらいいでしょうか?

それにはやはり、英知に溢れる先人たちが残してくれた良質な書物を読んだり、これはと思う勉強会に参加したりして、優れた人生観や倫理観を学ぶことが大切だと思います。過去に偉業を達成した人は、もれなく「芯の強い人」であることは間違いありません。そんな偉人・賢者の足跡をたどり、彼らが残した言葉や考え方を学ぶことで、そのエッセンスを吸収することができます。(中略)

また、同時に様々な経験を恐れずに積んでいくことも大切です。いくら知識や理論を得たとしても、実際に自分で活用・実践してみなければ机上の空論のままです。公私ともにたくさんの経験を積むことこそが、自分の中の知識・学びを「自信」と「確信」に変えていく唯一無二の処方箋であると思われるのです。発明王のエジソンは電球を発明するのに一万回失敗したそうですが、「私は失敗したことはない。一万通りのうまくいかない方法を見つけただけだ」と言ったエピソードはあまりにも有名です。(後略)

精神科医の方の示唆に富んだ意見を皆さんも心に留めてください。

### 12月の行事予定表

12月1日(木)	1・2限カット, 45分授業
12月6日(火)	2年修学旅行(～9日(金))
12月12日(月)	45分授業
12月13日(火)	SC来校日(10:00～3h)
12月15日(木)	徳之島町ドリームわいどプロジェクト生活科学系列3年
12月16日(金)	45分授業
12月20日(火)	第2回交通安全教室(LHR)
12月22日(木)	生徒探究活動発表会(6・7限)
12月23日(金)	表彰式, 終業式, 成績不振者指導, 生徒会ボランティア
12月26日(月)	冬季課外(～28日)(3年共通テスト受験者)



鹿児島県立徳之島高等学校

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津784番地 Tel 0997(82)1850 Fax 0997(82)1851

http://www.edu.pref.kaogoshima.jp/sh/Tokunoshima/

